

1	
(1) 和む	なごむ
(2) 遂行	すいこう
(3) 極意	ごくい
(4) 警笛	けいてき
(5) 委嘱	いしよく

※ [1]については、読みがなをひらがなで書いてもかたかなで書いてもよい。

2	
(1) ヒキいる	率 いる
(2) ユライ	由来
(3) カクスウ	画数
(4) サンサク	散策
(5) ジメイ	自明

3		
(問3)	(問2)	(問1)
エ	つて	「智慧
(問4)	いた	の「ある
イ	から	が「欲しい
(問5)		いと
ア		美術家達
		のを待

4				
(問5)	(問3)	(問2)	(問1)	
作り、農山村の人達との交流を続けていきたいと思う。	エ	あ	理	イ
ような新鮮な思いがした。私は今後ともこのようないきたいと思う。	(問4)	ると	思	
んだよ。「と教えて下さった時、さあっと視界が広がる	ウ	考	つ	
「牛も一頭ずつ個性が違うから声の掛け方も変えている		えた	た	
の寝床を掃除するのは大変だった。しかし酪農家の方が		か	は	
故郷で牛の世話をしたことがある。重いえさを運び、牛		ら	時	
と直接ふれあうことである。私は中学一年生の夏に母の			代	
私が考える「新しい人間の交流」とは、農山村の人達			の	
			精	
			神	
			に	
			影	
			響	
			と	
			評	
			価	
			さ	
			れ	
			る	
			場	
			合	
			良	
			と	

5	
(問2)	(問1)
ウ	イ
(問3)	
ア	
(問4)	
エ	
(問5)	
イ	

(2) 5点	
(3) 5点	
(4) 5点	
(5) 5点	4

200	100	25
A	B	C
D		
(5) 10		

(3) 5点	
(4) 5点	
(2) 6点	(1) 5点

(3) 5点	
(4) 5点	
(5) 5点	(2) 5点
	(1) 5点

(1) 2点
(2) 2点
(3) 2点
(4) 2点
(5) 2点

(1) 2点
(2) 2点
(3) 2点
(4) 2点
(5) 2点